

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実績・成果(令和3年度完了事業)

| 分野         | No. | 部局名                 | 事業名                                  | 事業概要  | 活用額(千円)   | 実績・成果  |
|------------|-----|---------------------|--------------------------------------|---|-----------|--|
| ① 感染拡大防止対策 | 1   | 政策企画部               | 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策費(感染防止宣言ステッカー発行) | 新型コロナウイルス感染症について、感染拡大の抑制と社会経済活動の維持の両立を図るため、感染拡大防止に向けた取組みを行う。  | 6,523     | <実績><br>○感染防止ステッカー登録件数27,328件(累計件数121,418件)<br><成果><br>○府民の方に、安心して利用できる施設であることをお知らせし、利用促進を図るとともに、感染拡大防止に寄与した。  |
|            | 2   | 政策企画部               | 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策費(ゴールドステッカー認証)   | 飲食店における感染防止対策のさらなる促進や「府民が安心して利用できる環境整備につながる第三者認証制度を導入する。  | 1,436,953 | <実績><br>○ゴールドステッカー認証件数49,083件<br><成果><br>○認証基準において、国の定める感染対策だけではなく、府独自の認証基準を追加し、事業者に遵守させることにより、感染症拡大防止に寄与した。   |
|            | 3   | 総務部                 | 庁舎管理費                                | 府庁舎において感染予防対策を徹底する等、入館時の警備を強化し、来庁者、職員の安全を確保する。  | 13,551    | <実績><br>○庁舎本館において、警備員の増員及び入館手続きにより検温機を設置し、感染予防対策を徹底するなどの警備を強化した。<br><成果><br>○入館時の警備の強化および来庁者・職員の安全確保に寄与した。   |
|            | 4   | 府民文化部               | 宿泊施設おもてなし環境整備促進事業費補助金                | 来阪旅行者に安心して安全な宿泊を提供できる環境整備を促進するため、宿泊施設における新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の取組みに対し補助する。                                     | 2,625     | <実績><br>○府内民泊事業者への補助件数:26件<br><成果><br>○宿泊施設において感染症防止対策がすすみ、旅行者が安心して宿泊できる環境が形成された。  |
|            | 5   | 府民文化部               | 災害時多言語支援事業費                          | コロナ対応で多忙を極める医療機関の混雑緩和のため、外国人が必要とする医療機関の情報を多言語で発信し、適切な医療機関へ誘導する。   | 1,207     | <実績><br>○「Osaka Safe Travels」にかかる下記コンテンツ等の改修を実施した。<br>・「役立つ情報」コンテンツ<br>・「現在地・避難情報」コンテンツ<br>・「トップページ」お知らせ欄の表示項目変更<br>・「緊急連絡先」リンク追加など<br><成果><br>○感染症対策等の情報を外国人に発信し、適切な医療機関へ誘導することに寄与した。 |
|            | 6   | 福祉部                 | 新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金            | 救護施設等における感染拡大防止対策のため、消毒などに必要なかかり増し経費を補助する。  | 1,957     | <実績><br>○支援実績:4救護施設<br><成果><br>○事業実施により、救護施設の衛生環境が整備されるなど、コロナ禍における救護施設の感染防止対策及び事業者の事業継続に寄与した。  |
|            | 7   | 福祉部                 | 児童福祉推進事業費                            | 児童福祉施設における感染拡大防止対策のため、消毒などに必要なかかり増し経費を補助する。   | 9,863     | <実績><br>○支援件数:84件<br><成果><br>○児童福祉施設における適切な感染症対策(感染経路の遮断等)に補助し、事業継続を支援した。また、児童養護施設等における職員の感染症対策を徹底し、施設内感染が発生しないよう感染症対応力の向上に寄与した。<br>(宿泊施設の借り上げ:365日(うち稼働日数:86日)等)                      |
|            | 8   | 府民文化部<br>※現在は副首都推進局 | 大阪府立大学・大阪市立大学感染症研究推進事業               | 行政の政策決定に資する学術的・専門的見地からの支援を行う都市シンクタンク機能を発揮できるよう、公立大学法人大阪が設置する「大阪国際感染症研究センター」において、大学の学際的な研究資源を活用して感染症研究を実施する。 | 25,870    | <実績><br>○データや研究成果に基づき、各種政策支援を行うとともに、産学連携による検査手法の研究及び実用化等を行った。<br><成果><br>○病院や社会福祉施設等に対し、感染症対策について助言を行うなど、感染症対応力の向上に寄与した。   |
|            | 9   | 健康医療部               | 新型コロナウイルス感染症対策費(PCR検査体制整備)           | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた共同研究及び検査体制の充実に係る京都大学等との連携のもと、PCR検査体制の機能強化を図る。  | 19,473    | <実績><br>○PCR検査実施件数:26,662件<br><成果><br>○共同研究協力医療機関に高性能検査機器を設置し、自ら検査を行うとともに府内10箇所の拠点的医療機関における検査情報を集約した。  |
|            | 10  | 商工労働部               | 新型コロナウイルス感染症対策設備整備促進事業費              | 感染防止に必要なCO <sub>2</sub> センサー(二酸化炭素濃度測定器)やアクリル板の設置に対して補助する。  | 1,579,532 | <実績><br>○支給件数:28,183件<br><成果><br>○事業実施により、事業者の感染防止に必要な備品設置にかかる費用の負担軽減に寄与したものとする。   |

| 分野        | No. | 部局名   | 事業名                                  | 事業概要  | 活用額(千円)   | 実績・成果  |
|-----------|-----|-------|--------------------------------------|---|-----------|--|
|           | 11  | 都市整備部 | 公共交通感染防止対策強化支援事業費(バス・タクシー)           | 十分な感染症対策を実施したうえで公共交通の機能を確保するため、府内の路線バス・タクシー事業者における感染症対策の取組みに対し補助する。                               | 490,728   | <実績><br>○バス事業者 19件、1,817台、タクシー事業者 370件、10,103台<br><成果><br>○事業実施により府内の路線バス・タクシー車両の約6割が感染症対策を実施し、府民の安全安心な移動手段の確保に寄与した。         |
| ② 検査体制の確保 | 12  | 健康医療部 | 大阪健康安全基盤研究所運営費交付金(検査業務関係手当等)         | 増大する検査業務に対応するため、非常勤作業員の雇用、特殊勤務手当、時間外手当等に要する経費。  | 15,677    | <実績><br>○PCR検査:約28,000件<br><成果><br>○新型コロナウイルス感染症により増大する検査需要に対応できる体制整備に寄与した。  |
|           | 13  | 健康医療部 | 大阪健康安全基盤研究所運営費交付金(中和抗体検価測定)          | 健常人を対象に、新型コロナウイルスに対する中和抗体検価の測定を実施する。  | 2,011     | <実績><br>○健常人を対象とした中和抗体価の測定を実施<br><成果><br>○新型コロナウイルスに対するワクチン効果に関する研究成果に寄与した。  |
|           | 14  | 健康医療部 | 大阪健康安全基盤研究所運営費交付金(次世代シーケンサーによるゲノム分析) | 疫学調査チームや保健所の聞き取り調査により、感染経路不明者を対象とした次世代シーケンサーによる全長ゲノム分析を実施する。                                      | 6,330     | <実績><br>○ゲノム解析:2,381件<br><成果><br>○感染経路不明者を対象とした全長ゲノム分析の実施に必要となる体制整備に寄与した。  |
|           | 15  | 健康医療部 | 新型コロナウイルス感染症対策費(各種業務委託)              | 新型コロナ感染症対策を実施するにあたり、効率的な業務運営と人的資源の有効活用を図るため、人材派遣を活用することにより、保健所の業務の軽減、入院・療養調整の効率化、補助金支給業務の円滑化等を図る。 | 525,182   | <実績><br>○大阪府コロナ関連業務従事職員勤務時間年間186,908時間減<br><成果><br>○新型コロナウイルス感染症関連業務実施にあたり、効率的な業務運営と人的資源の有効活用につながった。                         |
|           | 16  | 健康医療部 | 新型コロナウイルス感染症対策費(検体回収経費補助)            | 地域の診療・検査医療機関が採取した検体について、地区の医師会等がまとめて回収し、検査機関へ持ち込む業務について補助を行うことにより、検査・診療医療機関指定数の増加を図る。             | 4,368     | <実績><br>○本事業実施に伴う新規指定:9カ所<br><成果><br>○地域の診療・検査医療機関が採取した検体について、地区の医師会等がまとめて回収し、検査機関へ持ち込む業務について補助を行うことにより、検査・診療医療機関指定数の増加を図った。 |
|           | 17  | 健康医療部 | 新型コロナウイルス感染症対策費(ワクチン・検査パッケージ)        | ワクチン・検査パッケージ制度・対象者全員検査等において必要となる検査及び感染症拡大傾向時の知事の要請により受ける検査の無料化に要する経費を補助する。                        | 4,925,987 | <実績><br>○無料検査件数:499,967件<br><成果><br>○新型コロナウイルス感染症の検査体制の整備、件数の増加に寄与した。  |
| ③ 医療体制の確保 | 18  | 福祉部   | 高齢者施設等施設内療養体制確保事業費補助金                | 第6波における病床ひっ迫等への対策として、高齢者施設内での療養体制強化を図るため、施設内療養を行う事業者に対し支援金を支給する。                                  | 10,690    | <実績><br>○支援件数:33件<br><成果><br>○施設内療養を行う高齢者施設等に対し、施設内療養に要する費用を補助することで、高齢者施設の療養体制の強化に寄与した。                                      |
|           | 19  | 健康医療部 | 新型コロナウイルス感染症対策費(新型コロナ専門病院運営費補助)      | 医療機関に対して、新型コロナ専門病院の運営に要する経費を補助する。   | 87,402    | <実績><br>○支給医療機関数:3医療機関<br><成果><br>○専門病院として運営していく中で継続的に必要な医療機器が整備された。   |
|           | 20  | 健康医療部 | 新型コロナウイルス感染症対策費(特勤手当支給医療機関への補助)      | 新型コロナウイルス感染症患者の治療に携わる医療従事者に特殊勤務手当を支給する。   | 2,196,573 | <実績><br>○支給医療機関数:194医療機関<br><成果><br>○申請のあった医療機関に対し補助金を交付したことで、医療従事者への支援を行った。   |
|           | 21  | 健康医療部 | 新型コロナウイルス感染症対策費(納体袋購入費)              | 新型コロナウイルス感染症の対応に必要な消耗品を整備する。  | 1,371     | <実績><br>○購入実績:20袋<br><成果><br>○新型コロナウイルス感染症の対応に必要な消耗品を整備した。   |
|           | 22  | 健康医療部 | 新型コロナウイルス感染症対策費(各種患者受入協力金)           | 新たな患者受入医療機関等となる医療機関等に対する支援金の支給等により、新型コロナウイルス感染症受け入れ病床を確保及び更なる重症センター整備に向けた医療従事者の確保する。              | 3,975,511 | <実績><br>○支給医療機関数:712機関 ※延べ機関数<br><成果><br>○課題に応じた支援金等の支給により、急激な感染拡大期における病床の確保及び患者の受け入れに寄与した。                                  |
|           | 23  | 健康医療部 | 新型コロナウイルス感染症対策費(年末年始協力金)             | 診療・検査医療機関等に対する年末年始等協力金を支給することにより、年末年始等における新型コロナウイルス感染症にかかる診療・検査体制を確保する。                           | 902,742   | <実績><br>○2,845件/日の検査体制の確保<br><成果><br>○年末年始等の診療・検査体制(2,845件/日の検査体制)を確保した。   |

| 分野        | No. | 部局名   | 事業名                                   | 事業概要  | 活用額(千円)   | 実績・成果   |
|-----------|-----|-------|---------------------------------------|---|-----------|---|
|           | 24  | 健康医療部 | 新型コロナウイルス感染症対策費<br>(検疫フォローアップセンター運営費) | 検疫所から依頼のあった国内入国者に対し、健康観察を実施する検疫フォローアップセンターを設置する。  | 29,095    | <実績><br>○健康観察対象者数:1,956名<br><成果><br>○検疫フォローアップセンターを設置したことで、保健所業務の軽減に寄与した。   |
| ④ 府民生活の支援 | 25  | 政策企画部 | NPO等社会課題解決活動支援事業費                     | 民間資金提供先と連携し、新型コロナウイルス感染症の影響で顕在化した社会的な課題解決を図るNPO等を支援する。  | 2,564     | <実績><br>○支援件数:5件<br><成果><br>○チャット相談の実施やシェアキッチン等の整備等の事業を通じ、コロナ禍で社会的に孤立する子どもたちの支援を行った。<br>○上記事業を含め、5つのNPOが行うクラウドファンディングにおいて、計1,757万円の寄付を達成した。   |
|           | 26  | 府民文化部 | OSAKA女性活躍推進事業費                        | コロナ禍において課題を抱える女性に対する相談体制の充実を図り、相談者の支援に繋げるために、SNS相談を実施する。  | 5,651     | <実績><br>○相談件数:146件<br><成果><br>○SNS相談利用満足度が78%に達するなど、コロナ禍において課題を抱える女性の課題解決に寄与した。   |
|           | 27  | 府民文化部 | OSAKA女性活躍推進事業費                        | コロナ禍において課題を抱える女性に対する相談体制の充実を図り、相談者の支援に繋げるために、女性相談窓口を開設する。   | 3,448     | <実績><br>○来所者数:650人<br><成果><br>○ドーンセンターにおける支援事業利用満足度が86.2%に達するなど、コロナ禍において課題を抱える女性の課題解決に寄与した。   |
|           | 28  | 健康医療部 | 不妊・不育症対策事業費<br>(子育て支援対策臨時特例交付金)       | コロナ禍の世帯の経済的負担の軽減のため、医療保険が適用されず高額な医療費のかかる特定不妊治療及び先進医療として実施される不育症検査に要する費用の一部を助成し、不妊治療等の経済的負担を軽減する。  | 474,643   | <実績><br>○助成件数:4,323件<br><成果><br>○事業実施により、不妊治療の経済的負担の軽減に寄与した。  |
|           | 29  | 政策企画部 | 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策費<br>(飲食見回り)      | 飲食店への要請の実効性確保のため、見回りを実施した。  | 1,079,916 | <実績><br>○府内飲食店約10万店舗見回り<br><成果><br>○昼においては感染対策実施状況の確認、夜は時短要請順守状況確認の見回りをを行い、要請に対する実効性確保に寄与した。  |
|           | 30  | 政策企画部 | 政策企画部職員費<br>(飲食店見回り相当時間外)             | 支給事務委託、コールセンター費用、見回り調査費用、審査関係事務費・人件費(府常勤職員給料除く)など   | 7,185     | <実績><br>○府内飲食店約10万店舗見回り<br><成果><br>○時短等要請発出ごとに職員による見回りを実施し、要請に対する実効性確保に寄与した。  |
|           | 31  | 政策企画部 | ゴールドステッカー認証施設利用促進事業費<br>(GoToEat上乗せ)  | 飲食店における感染拡大防止対策の徹底・加速化を図るため、GoToEat食事券の利用をゴールドステッカー認証施設に限定するとともに、GoToEat食事券発行額に上乗せなどを行う事業者に対して補助を行う。                                      | 124,134   | <実績><br>○食事券購入額に対する利用率:99.3%<br><成果><br>○ゴールドステッカーを取得した加盟店舗数が約3割増加。第三者認証取得インセンティブとして効果があった。<br>○コロナ禍において、ゴールドステッカーを取得した飲食店の事業継続に寄与した。   |
|           | 32  | 商工労働部 | ゴールドステッカー認証店舗支援金<br>(10/1~24・激変緩和措置)  | コロナ禍で売上が減少する飲食店を支援するため、10月1日~10月24日の24日間、20時から21時の閉店するゴールドステッカー認証店舗(その他区域で協力金の対象外となる店舗)について、激変緩和措置として府独自で国制度と同額の協力金(売上に応じ2.5~7.5万円)を支給する。 | 1,272,830 | <実績><br>○支給件数:1,944件<br><成果><br>○アンケート結果では、本支援金の活用方法について、個人事業主においては、「店舗の維持のための費用」が最も多く(30.9%)、次いで「既存の賃料・機器リース料」「従業員の人件費」「改装工事や備品・設備購入費用」が続き、また、法人においては、「従業員の人件費」が最も多く(26.4%)、次いで「店舗の維持のための費用」「既存の賃料・機器リース料」「借入金の返済」であった。以上より、本支援金が事業経営等の下支えに寄与したものと考えられる。 |
|           | 33  | 商工労働部 | 営業時間短縮協力金負担金<br>(北区・中央区)              | 府が指定する区域(北区・中央区)において、11月27日~12月15日の19日間、営業時間短縮等の要請に協力した事業者に対し、大阪市が一日あたり2万円の協力金を支給する事業に対する府の負担金(府負担1/2)                                    | 45,301    | <実績><br>○支給件数:133件<br><成果><br>○アンケート結果では、本負担金の活用方法について、個人事業主においては、「店舗の維持のための費用」が最も多く(30.9%)、次いで「既存の賃料・機器リース料」「従業員の人件費」「改装工事や備品・設備購入費用」が続き、また、法人においては、「従業員の人件費」が最も多く(26.4%)、次いで「店舗の維持のための費用」「既存の賃料・機器リース料」「借入金の返済」であった。以上より、本負担金が事業経営等の下支えに寄与したものと考えられる。   |

| 分野          | No. | 部局名   | 事業名                               | 事業概要  | 活用額(千円)     | 実績・成果  |
|-------------|-----|-------|-----------------------------------|---|-------------|--|
| ⑤ 飲食店の支援    | 34  | 商工労働部 | 営業時間短縮協力金負担金<br>(大阪市内)            | 府が指定する区域(大阪市全域)において、12月16日～1月13日の29日間、営業時間短縮等の要請に協力した事業者に対し、大阪府が一日あたり4万円の協力金を支給する事業に対する府の負担金(府負担1/2)  | 11,185,767  | <p>&lt;実績&gt;<br/>○支給件数:10,883件</p> <p>&lt;成果&gt;<br/>○アンケート結果では、本負担金の活用方法について、個人事業主においては、「店舗の維持のための費用」が最も多く(30.9%)、次いで「既存の賃料・機器リース料」「従業員の人件費」「改装工事や備品・設備購入費用」が続き、また、法人においては、「従業員の人件費」が最も多く(26.4%)、次いで「店舗の維持のための費用」「既存の賃料・機器リース料」「借入金の返済」であった。以上より、本負担金が事業経営等の下支えに寄与したものと考ええる。</p>   |
|             | 35  | 商工労働部 | 大阪府営業時間短縮協力金<br>(府域全域)            | 新型コロナウイルス感染症の再拡大防止に向けて、1月14日～2月7日の25日間、大阪府全域において、営業時間短縮等の要請に協力した飲食店等に対し、国・大阪府で共同して協力金を支給する(一日あたり6万円)。 | 65,192,667  | <p>&lt;実績&gt;<br/>○支給件数:43,357件</p> <p>&lt;成果&gt;<br/>○アンケート結果では、本協力金の活用方法について、個人事業主においては、「店舗の維持のための費用」が最も多く(30.9%)、次いで「既存の賃料・機器リース料」「従業員の人件費」「改装工事や備品・設備購入費用」が続き、また、法人においては、「従業員の人件費」が最も多く(26.4%)、次いで「店舗の維持のための費用」「既存の賃料・機器リース料」「借入金の返済」であった。以上より、本協力金が事業経営等の下支えに寄与したものと考ええる。</p>   |
|             | 36  | 商工労働部 | 大阪府営業時間短縮協力金<br>(府域全域)延長分         | 新型コロナウイルス感染症の再拡大防止に向けて、2月8日～2月28日の21日間、大阪府全域において、営業時間短縮等の要請に協力した飲食店等に対し、国・大阪府で共同して協力金を支給する(一日あたり6万円)。 | 71,043,118  | <p>&lt;実績&gt;<br/>○支給件数:55,872件</p> <p>&lt;成果&gt;<br/>○アンケート結果では、本協力金の活用方法について、個人事業主においては、「店舗の維持のための費用」が最も多く(30.9%)、次いで「既存の賃料・機器リース料」「従業員の人件費」「改装工事や備品・設備購入費用」が続き、また、法人においては、「従業員の人件費」が最も多く(26.4%)、次いで「店舗の維持のための費用」「既存の賃料・機器リース料」「借入金の返済」であった。以上より、本協力金が事業経営等の下支えに寄与したものと考ええる。</p>   |
|             | 37  | 商工労働部 | 新型コロナウイルス感染症対策休業要請外支援事業費          | 自主休業等により大きな影響を受けた事業者の経営を支援するため、休業要請支援金の支給対象外の中小法人等に対し、国の家賃支援制度が開始されるまでの府独自制度として、家賃等の固定費を支援する。         | 151,335     | <p>&lt;実績&gt;<br/>○支給件数:4件</p> <p>&lt;成果&gt;<br/>○アンケート結果では、大阪府の支援金を活用した府内企業の主な活用状況は、「人件費(53.8%)」や「その他事業上の運転資金(33.6%)」であり、主な活用状況を企業規模別で見ると、従業者数が多い中小企業では「人件費(60.4%)」、小規模事業者では「その他事業上の運転資金(49.1%)」であった。以上より、本支援金が事業経営等の下支えに寄与したものと考ええる。</p>   |
|             | 38  | 商工労働部 | 大阪府営業時間短縮協力金支給事業費<br>(飲食・第3期～10期) | 新型コロナウイルス感染症の再拡大防止に向けて、営業時間短縮等の要請に協力した飲食店等に対し、協力金を支給する。   | 534,486,267 | <p>&lt;実績&gt;<br/>○支給件数:405,044件</p> <p>&lt;成果&gt;<br/>○アンケート結果では、本協力金の活用方法について、個人事業主においては、「店舗の維持のための費用」が最も多く(30.9%)、次いで「既存の賃料・機器リース料」「従業員の人件費」「改装工事や備品・設備購入費用」が続き、また、法人においては、「従業員の人件費」が最も多く(26.4%)、次いで「店舗の維持のための費用」「既存の賃料・機器リース料」「借入金の返済」であった。以上より、本協力金が事業経営等の下支えに寄与したものと考ええる。</p>  |
|             | 39  | 商工労働部 | 商工労働部職員費<br>(規模別協力金審査相当時間外)       | 審査関係事務にかかる人件費(府常勤職員給料除く)  | 193,155     | <p>&lt;実績&gt;<br/>○対象時間数:64,935時間</p> <p>&lt;成果&gt;<br/>○営業時間短縮協力金(No.33～36、38)の支給により、事業経営等の下支えに寄与したものと考ええる。</p>   |
| ⑥ 大規模施設への支援 | 40  | 商工労働部 | 大阪府営業時間短縮協力金支給事業費<br>(大規模施設等)     | 緊急事態措置に係る休業要請に応じた大規模施設(1,000m <sup>2</sup> 超)等に対し、協力金を支給する。   | 32,240,752  | <p>&lt;実績&gt;<br/>○支給件数:23,790件</p> <p>&lt;成果&gt;<br/>○アンケート結果では、令和4年度の第1四半期に公表された、主な百貨店やショッピングセンターの令和3年度の決算資料を確認したところ、2018年度や2019年度の売上と比較して、令和3(2021)年4月は約2割、5月は約4割などと大幅に減少したことや、休業が売上を押し下げたこと、さらに新型コロナウイルス感染症の感染拡大による特別損失額には及ばないものの、特別利益として「協力金等の助成金収入」の記載が確認できることから、売上が大幅に減少しつつも休業要請にご協力いただき、大規模施設等を対象とする本協力金も活用されたことが分かった。また、府内の百貨店やショッピングセンターの運営事業者は、休業にご協力いただいていることから、本協力金は、人流抑制のための休業等への事業者の対応を支える上で一定寄与したものと考えている。</p> |

| 分野          | No. | 部局名     | 事業名             | 事業概要   | 活用額(千円)    | 実績・成果  |
|-------------|-----|---------|-----------------|--|------------|--|
| ⑦その他事業者への支援 | 41  | 府民文化部   | おおさか観光消費喚起事業    | 新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい経営状況が続く観光関連産業を継続的に支援するため、観光に対する需要喚起を図り、府内の観光消費を促進する。  | 330,047    | <実績><br>○参画事業者数:約8,300事業者<br><成果><br>○経済効果 約92億4,000万円(観光庁補助金分を含む)<br>○アンケート結果では、キャンペーンの満足度について、「満足」と答える事業者が約40%あり、コロナ禍で厳しい経営状況であった事業者の支援に寄与した。  |
|             | 42  | 府民文化部   | 大阪文化芸術創出事業費     | 新型コロナウイルスの感染拡大により甚大な影響を受けているアーティストや演芸人、楽団など文化芸術に携わる方々を支援し、公演機会の創出に取り組むとともに府民への鑑賞機会の提供や大阪の文化魅力を発信する。  | 145,140    | <実績><br>○活動支援補助金<br>補助金交付件数:433件<br>○公演機会の創出<br>主催・共催プログラム:7件 102公演<br><成果><br>○府内の施設で実施される舞台公演等の文化芸術活動の支援に寄与した(活動支援補助金)<br>○大阪を中心に活動するオーケストラや落語家、劇団等による文化芸術プログラムを実施するなど、公演・活動の場の創出に寄与した(公演機会の創出)                |
|             | 43  | 商工労働部   | DX推進モデル創出事業費    | コロナ禍における府内中小企業のDX推進に向けて、DX人材の育成や専門家派遣による伴走支援を行い、DXに向けて具体的なアクションを起こすモデル事例を創出する。生産性向上や競争力強化につなげるとともに、府内支援機関等とも連携して府内中小企業への波及を図る。                   | 35,607     | <実績><br>○会社内で業務改革等具体的なアクションに着手した企業:120社<br><成果><br>○アクションに着手した企業のうち、特に府内中小企業への波及効果が見込まれる9件をDX事例として公表した。  |
|             | 44  | 商工労働部   | 中小企業等一時支援金支給事業費 | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経営に大きな影響を受けている事業者の事業継続・新たな事業環境への適応等を幅広く支援するため、一時支援金を支給する。  | 16,898,245 | <実績><br>○支給件数:46,363件<br><成果><br>○アンケート結果では、回答者のうち、98.9%が一時支援金は役に立ったと回答し、施策効果が確認できた。また、事業実施後の事業運営状況についても、約4分の3がこれまでと同様の事業を継続できている。   |
|             | 45  | 環境農林水産部 | 酒類販売事業者支援事業費    | 4月25日からの緊急事態宣言・まん延防止等重点措置により酒類等を提供する飲食店等に対する休業要請や提供自粛を実施。これにより影響を受ける酒類販売事業者に対し支援を行う。   | 501,126    | <実績><br>○支援件数:1,751件<br><成果><br>○事業実施により、事業者507者の運転資金に活用されるなど、コロナ禍における事業者の事業継続に寄与した。<br>○アンケート結果では、「役に立った」と答える事業者が118件あるなど、事業者の事業継続に寄与した。  |
| ⑧雇用の確保      | 46  | 総務部     | 非常勤職員緊急雇用対策事業費  | 新型コロナウイルスの影響により就労機会を失った者に対する支援として、一定の収入を確保しつつ、将来の就労につなげることが可能な環境を確保するとともに、コロナ禍において高まる行政ニーズに対応するため、非常勤職員の緊急雇用を実施する。                               | 52,212     | <実績><br>○のべ雇用人数:33名<br><成果><br>○のべ雇用人数33名のうち18名が採用活動を行い、そのうち16名が次の雇用に繋がるなど、コロナの影響により就労機会を失った者の収入確保・就労支援に寄与した。  |
|             | 47  | 商工労働部   | 求職者緊急雇用促進事業費    | コロナ禍において失業者が増加傾向にある中で、民間人材サービス事業者と連携した緊急雇用対策を実施する。   | 3,821,155  | <実績><br>○大阪府雇用促進支援金<br>支給件数:16,610件<br><成果><br>○事業実施により、事業主による労働者の雇用の促進を図り、コロナ禍における失業者の早期就職に寄与した。  |
| ⑨誘客促進       | 48  | 府民文化部   | 多言語メニュー作成支援事業費  | ポストコロナに向け、外国人観光客がより安心してサービスを受けられる環境をつくるため、府内飲食店におけるメニューの多言語対応を促進するウェブサイトにおいて、飲食店が実施する新型コロナウイルス感染症対策の内容や、対策を実施する飲食店の情報を多言語発信する。                   | 4,082      | <実績><br>○府内飲食店におけるメニューの多言語対応を促進するウェブサイトにおいて、ゴールドステッカーの説明を追加し、14言語に翻訳<br>○また、飲食店検索サイトにおいて、「感染症対策認証店舗」の検索条件を加えた。<br><成果><br>○飲食店における感染症対策の情報を外国人観光客に発信した。<br>○また、多言語化により、ポストコロナに向け、外国人観光客がより安心してサービスを受けられる環境を形成した。 |
|             | 49  | 府民文化部等  | 国内外への魅力発信事業費負担金 | ポストコロナに向けた経済構造の好循環を実現するため、中之島公園において、国内外の人々を惹きつけるキラコンテンツを実施し、世界に大阪の魅力を強力に発信することで、大阪のプレゼンスを高め、新型コロナウイルス感染症による危機を乗り越え、大阪への誘客や人の流れを促進し、活力ある地方を創っていく。 | 77,078     | <実績><br>○中之島ウィンターパーティーを実施<br><成果><br>○来場者、約4,500人、新聞、テレビ、WEB等露出が259件となるなど、コロナ禍において大阪の魅力を強力に発信し、誘客促進に寄与した。  |
|             | 50  | 府民文化部   | ナイトカルチャー魅力創出事業費 | ポストコロナに向けた経済構造の好循環を実現するため、コロナ禍という体験したことのない事態を乗り越え、想いをつなげることで、明るく元気になるような御堂筋イルミネーションを開催し、新型コロナウイルス感染症による危機を乗り越え、大阪への誘客や人の流れを促進し、活力ある地方を創っていく。     | 216,885    | <実績><br>○約439万人の来場者数を記録<br><成果><br>○来場者アンケートの結果、約9割が「大変良かった」・「良かった」と回答   |

| 分野               | No. | 部局名        | 事業名                  | 事業概要  | 活用額(千円) | 実績・成果  |
|------------------|-----|------------|----------------------|---|---------|--|
|                  | 51  | 府民文化部      | 大阪周遊促進事業費            | ポストコロナに向けた経済構造の好循環を実現するため、百舌鳥・古市古墳群をはじめとする大阪の多様な魅力を楽しめる周遊ルートを情報発信するとともに、新型コロナウイルス感染症にも対応したバスツアーの実証運行を行い、その実証結果を民間事業者にフィードバックすることにより、感染防止対策との両立を一層徹底した上で、地域経済を支える基盤である観光関連産業の活性化につなげる。 | 12,572  | <p>&lt;実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○スイーツ・グルメ、歴史、謎解き、文化(宿泊)それぞれをテーマにバスツアーを開催し、総勢211名が参加した。</li> </ul> <p>実証結果については、府HPIにおいて事業概要や事業報告書を掲載した。</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各コースについてのアンケートでは、参加者の約8割が「大変良かった」、「良かった」と回答</li> </ul>                                |
| ⑩ 大阪の再生・成長に資する取組 | 52  | 政策企画部      | 国際金融都市推進事業費          | ポストコロナに向けた大阪経済の再生・成長を図るため、大阪の強みやポテンシャルを活かし、東京とは異なる個性と機能を持った国際金融都市の実現に向けて、官民一体となって、ビジネス面・生活面での環境整備にかかる調査検討や、金融関連事業者など市場に参加するプレーヤーの誘致等の取組みを実施する。  | 10,157  | <p>&lt;実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○国際金融ワンストップサポートセンター大阪の相談件数:52件</li> </ul> <p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○金融の専門的な問合せや相談等に対応する国際金融ワンストップサポートセンター大阪を設置するなど、金融系外国企業等の誘致に向けた環境を整備した。</li> </ul>   |
|                  | 53  | 商工労働部      | 空飛ぶクルマ社会実装推進事業費      | ポストコロナにおいて成長を牽引するイノベーションを生み出すために、「空の移動革命社会実装大阪ラウンドテーブル」を活用し、「空飛ぶクルマ」の実用化に向けた課題・運航ルート等の調査、実証実験に対する補助を実施する。   | 13,576  | <p>&lt;実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○支援件数:5件</li> </ul> <p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「空の移動革命社会実装大阪ラウンドテーブル」の事務局運営、大阪版ロードマップの策定、アクションプランの作成を行い、大阪における官民での空飛ぶクルマの社会実装に向けた取組みの推進に寄与した。</li> <li>○事業者の行う実証実験等の取組みに対して補助を行うことで、空飛ぶクルマのビジネス化の推進に寄与した。</li> </ul>         |
|                  | 54  | 商工労働部      | バイオプラスチックビジネス等推進事業費  | ポストコロナに向けた経済構造の転換(カーボンニュートラルに向けた新技術の開発)及び府内プラスチック製品製造業を中心としたバイオプラスチック製品の研究開発に対して補助する。   | 5,615   | <p>&lt;実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○補助事業採択件数:3件</li> </ul> <p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業実施により、府内中小企業のバイオプラスチック製品の研究開発を資金面から支援した。</li> </ul>   |
| ⑪ スマートシティ化       | 55  | スマートシティ戦略部 | 公民共同スマートシティ推進事業費     | 府及び市町村と民間企業等との共同によるスマートシティ化推進の取組みとして、コロナ対策をはじめとする大阪の社会的課題解決に資する事業の実施に向けて、事業実施効果や社会ニーズ等の調査・検討を行う。  | 4,916   | <p>&lt;実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○スーパーシティ型国家戦略特別区域の指定に関する再提案に向けた調査をはじめ、調査委託4件を実施。</li> </ul> <p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業実施を踏まえたスーパーシティ再提案により、令和4年度に大阪市域がスーパーシティ型国家戦略特別区域に指定されるなど、ポストコロナにおける府及び市町村と民間企業等との共同によるスマートシティ化の推進に寄与した。</li> </ul>                  |
|                  | 56  | スマートシティ戦略部 | 都市OS構想検討事業費          | ポストコロナにおけるデジタル化も見据えたスマートシティの実現にあたり、利用者の利便性等の観点から、各プラットフォーム上で運用されているアプリの相互利用やデータの流通を促す仕組み(大阪府版都市OS)の構築に向けた課題および方針案の整理を行い、大阪府版都市OSのあり方や推進体制を検討する。                                       | 9,983   | <p>&lt;実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○大阪府版都市OSのあり方、基本的役割の定義、実現のための課題検討や解決方針の提示など、網羅的に整理。</li> </ul> <p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業実施により、令和4年度において、全国で初めて広域データ連携基盤を整備し、データ連携による府民の生活の質(QOL)向上を実現する仕組みの構築により、ポストコロナにおけるスマートシティ化の推進に寄与した。</li> </ul>                  |
|                  | 57  | スマートシティ戦略部 | スマートシティ基盤構築調査事業費     | ポストコロナにおけるデジタル化を見据え、データの利活用を通じて、府民の生活の質(QOL)向上に資する多様なイノベーションを生み出す環境を整えるため、データを価値化する運用体制のあり方や、データ利活用にあたっての実践的課題などを調査・検証し、データ利活用推進基盤体制の構築をめざす。  | 26,945  | <p>&lt;実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「大阪版パーソナルデータバンク(仮称)」のあり方、「大阪スマートシニアライフ事業(仮称)」の推進体制、個人のヘルスデータの連携による課題把握、ICT等技術の活用による解決策など、3件について検討。</li> </ul> <p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業実施による調査結果を踏まえ、広域データ連携基盤におけるデータ利活用等を推進するなど、ポストコロナにおけるスマートシティ化の推進に寄与した。</li> </ul> |
|                  | 58  | スマートシティ戦略部 | スーパーシティ推進事業費         | ポストコロナにおける新しい生活様式を見据えて、規制改革を伴う複数分野のスマート化の取組みを実施し、最先端技術を活用した未来の暮らしを先行実現する「まると未来都市=スーパーシティ」を形成するため、スーパーシティ基本構想を策定する。  | 1,680   | <p>&lt;実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○アーキテクトの助言も受け、スーパーシティ基本構想策定に向けて、国に対しスーパーシティ型国家戦略特別区域の指定に関する提案を行った。(令和3年4月及び同年10月)</li> </ul> <p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業実施により、令和4年4月に大阪市域がスーパーシティ型国家戦略特区の区域に指定されるなど、ポストコロナにおけるスマートシティ化の推進に寄与した。</li> </ul>                 |
|                  | 59  | スマートシティ戦略部 | スマートシティ戦略推進補助金       | 先端技術を利用したコロナ対策等に資する市町村事業に対して補助金を通じて支援することにより、住民の生活の質(QOL)の向上を図る。  | 180     | <p>&lt;実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○スマートモデル事業において3団体への補助を実施した。</li> <li>○共同化事業において10団体への補助を実施した。</li> </ul> <p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業実施により、遠隔診療の環境整備や行政手続きのオンライン化等、コロナ禍における住民の生活の質(QOL)の向上に寄与した。</li> </ul>   |
|                  | 60  | スマートシティ戦略部 | スマートシティ戦略推進アドバイザー事業費 | 市町村のデジタル化を推進するアドバイザーを派遣し、感染症拡大防止に資する電子申請システム等の先進事例を横展開するなど、人材面・技術面で不安を抱える市町村を支援する。  | 9,996   | <p>&lt;実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○アドバイザーを活用して導入につなげた共同化事業1件 を実施した。</li> </ul> <p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○人材面・技術面において、市町村の行政手続きのオンライン化の推進に寄与した。</li> </ul>   |

| 分野         | No. | 部局名                   | 事業名                              | 事業概要  | 活用額(千円)     | 実績・成果  |
|------------|-----|-----------------------|----------------------------------|---|-------------|--|
|            | 61  | スマートシティ戦略部<br>※現在は財務部 | 行政DX推進事業費                        | 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、行政DXを推進するため、業務フローの見直しを実施するとともに、窓口に行かず、自宅等にいながらパソコンやスマートフォンから申請・届出等が行えるオンライン手続きを拡大し、「新たな日常」の実現を図る。   | 28,115      | <実績><br>○約63万件のオンライン申請受付、100台のペーパーレス端末の整備運用<br><成果><br>○「大阪府行政オンラインシステム」を活用し、コロナ関連業務をはじめとした手続について非対面・非接触での申請を可能としたほか、新しい生活様式の実践として、ペーパーレス会議の環境整備に寄与した。 |
|            | 62  | スマートシティ戦略部<br>※現在は財務部 | テレワーク推進事業費                       | ニューノーマル時代の新しい生活様式の実践が求められている中、緊急時だけでなく働き方改革の観点からも、職員が場所にとらわれず職場と同様に働くことができるよう、職員が自宅等から庁内ネットワークに接続し、メール送受信や所属フォルダ・各種業務システムを利用する環境を整備する。  | 104,758     | <実績><br>○緊急テレワークシステム登録者数5,805名(令和4年3月31日時点)<br><成果><br>○テレワークを実施できるICT環境の継続運用等により、職員におけるテレワーク実施の促進に寄与した。   |
|            | 63  | スマートシティ戦略部<br>※現在は財務部 | 情報基盤整備事業費(政策)                    | 新型コロナウイルス感染症対策としてテレワーク端末の導入を行うため、当該端末のセキュリティ強化などを行う。  | 10,630      | <実績><br>○契約期間内のインシデント発生件数は0件(令和3年8月1日～令和4年3月31日)<br><成果><br>○テレワーク用端末機のセキュリティ強化を図ったことにより、職員におけるテレワークの実施の促進に寄与した。                                       |
|            | 64  | 福祉部                   | 保育対策総合支援等事業費<br>(保育士試験・登録オンライン化) | コロナ禍において接触機会を減らすため、保育士試験や保育士登録の申請手続きのオンライン化に必要なシステム改修費等を補助する。   | 3,651       | ○コロナ禍において接触機会を減らすため、保育士試験や保育士登録の申請手続きのオンライン化に必要なシステム改修費等の補助を行った。<br>○保育士試験の受験申請手続きのオンライン化の実現に寄与した。   |
| ⑫ 学校における対策 | 65  | 教育庁                   | 府立学校スマートスクール推進事業費                | コロナ禍において1人1台端末整備を促進するため、以下の取組みを実施する。<br>・ICTを活用した新時代の教育を実現するため、府立高校等に児童生徒1人1台の端末整備(約11万台)及びネットワークの回線補強、サーバーのクラウド化等を実施。<br>・校内のICT環境の充実を通じて、ICTを活用したグローバル人材育成など様々な教育課題に対応したモデル事業を実施。 | 804,673     | <実績><br>○支援件数:132校(府立高等学校)<br><成果><br>○府立高等学校に在籍するすべての生徒に端末を配備することで、オンライン学習に必要な学習環境を整備できた。   |
|            | 66  | 教育庁                   | 修学旅行キャンセル料支援事業費補助金               | 新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行等が延期もしくは中止になった場合、保護者等の経済的な負担を軽減するため、大阪府が企画料やキャンセル料を負担する。   | 38,674      | <実績><br>○【支援校数】<br>府立高等学校:14校<br>私立小学校:1校<br>私立高等学校:8校<br><成果><br>○補助金を交付することにより、キャンセルによる保護者の経済的負担の軽減に寄与した。  |
| 合計         |     |                       |                                  |   | 756,947,651 |  |